

(別紙4(2))

事業所名 愛の家グループホーム大垣

目標達成計画

作成日: 令和1年8月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	35	地震や水害だけでなく、長時間の停電が発生する可能性がある。備蓄品も含め、停電時の対応検討・準備をしていくことが課題。	停電時、利用者様が安心して過ごせるようにする。	各居室の明かりを準備(ランタンや懐中電灯等)。 停電時の対応研修実施	6ヶ月
2	4	自治会長の参加はしているが、民生委員や地域住民の参加が少ない。	民生委員 地域住民の参加	地域住民の方へ参加依頼配布 自治会長へ参加促しの協力要請	4ヶ月
3	20	利用者様の関係構築に目を向ける。	笑ってお話ができる関係。	1階・2階合同での行事開催を増加 少人数での外出支援による、利用者様同士の交流	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。